

開催実施要項

- 1 大会名 2019年度福岡県高等学校レスリング選手権大会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県予選会及び、全九州高等学校体育大会県予選会)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県レスリング協会 西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟レスリング専門部
- 5 期 日 令和元年 5月25日(土) 令和元年 5月26日(日)

(1) 計量 9:00~10:00	(1) 計量 7:00~ 7:30
(2) 監督会議 11:30~12:30	(2) 試合開始 9:30~15:00
(3) 開会式 13:00~13:15	(3) 閉会式 15:00~15:15
(4) 試合開始 13:30~	(4) 会場整理 15:15~
- 6 会場 アクション福岡(多目的アリーナ)
福岡市博多区東平尾公園2-1-4
- 7 競技規則 国際レスリング連盟ルールによる。(一部福岡県高体連専門部ルール)
- 8 競技方法 学校対抗戦・個人対抗戦 共に勝ち点方式とする。
- 9 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険等(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 10 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た生徒であること。
(3) 選手は、(公財)日本レスリング協会に登録の者(チーム)とする。
(4) 年齢は2000年(平成12年)4月2日以降に生まれた者とする。
但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チーム編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒の混合は認めない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校に含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等のやむを得ない理由による場合はレスリング委員会で調査し、高体連会長の承認があれば、この限りではない。(外国人留学生もこれに準ずる)
(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする
(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
(10) 参加資格の特例
ア、上記(1)(2)に定める生徒以外(3)~(9)の大会参加資格を満たし、且つ、本連盟が承認した生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記(4)のただし書きについては、学年の区分けを設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
ウ、学年の区分けを設けてある課程に在籍する生徒は3学年までとする。
- 11 参加申込 (1) 申込方法
ア、所定の申込用紙にて試合当日、5月25日(土)計量前までに申し込むこと。
(2) 《個人情報に関する取り扱いについて》
※高体連の参加申込みに記載される生徒個人情報について
・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
・参加資格の確認(年齢・転校等)
・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。
参加申込の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- 12 表彰 学校対抗戦・個人対抗戦1位~3位まで表彰する。
- 13 取得資格 学校対抗戦の優勝(全国大会出場・九州大会出場)・準優勝校(九州大会出場)
個人戦の各階級の優勝(全国大会出場・九州大会出場)・準優勝(九州大会出場)
- 14 参加負担金 学校対抗戦(1チーム)5,000円、個人(1人)500円を徴収する。
【後日、県高体連事務局が各学校に徴収する】
- 15 連絡事項 (1) 服装 ア、赤、青のユニホームを用意し学校名を明記すること。
イ、白色のハンカチを携帯すること。靴下はハイソックス禁止。
(2) 選手は、選手手帳を必ず持参し計量時に提示すること。
(3) 計量は、リミットとする。
- 16 その他 ※ゴミは必ず持ち帰ること。
※問合せ先：福岡県立小倉商業高等学校 辻 栄 樹 TEL093-921-2245

競技方法変更点

1 階級

階級は平成30年度より以下の通り変更となった。

①学校対抗戦（男子）

51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、125kg級の7階級とする。

（注1）51kg級の下限は45kgとし、125kg級は80kgを超えていなければならない。

（注2）60kg級に出場する選手は51kgを超えていなければ出場できる。

②男子個人対抗戦（男子）

51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、92kg級、125kg級の8階級とする。

※125kg級の下限は92kgとする。（個人対抗戦）

③女子個人対抗戦

47kg級、50kg級、53kg級、57kg級、62kg級、68kg級、74kg級の7階級とする。

※47kg級の下限は43kgとする。

2 学校対抗戦（男子）

出場者は申込みを完了し、計量を合格したものに限る。監督は試合開始30分前に階級の出場者を所定の用紙に記入の上、大会本部まで提出すること。

※勝敗の決定は次の順によるものとする。

- (1) 勝数の多いチーム
- (2) 勝点総数の多いチーム
- (3) 勝点5による勝数の多いチーム
- (4) 勝点4による勝数の多いチーム
- (5) 総獲得テクニカル・ポイントの多いチーム
- (6) 総失点テクニカル・ポイントの少ないチーム
- (7) 最終試合で勝利したチーム